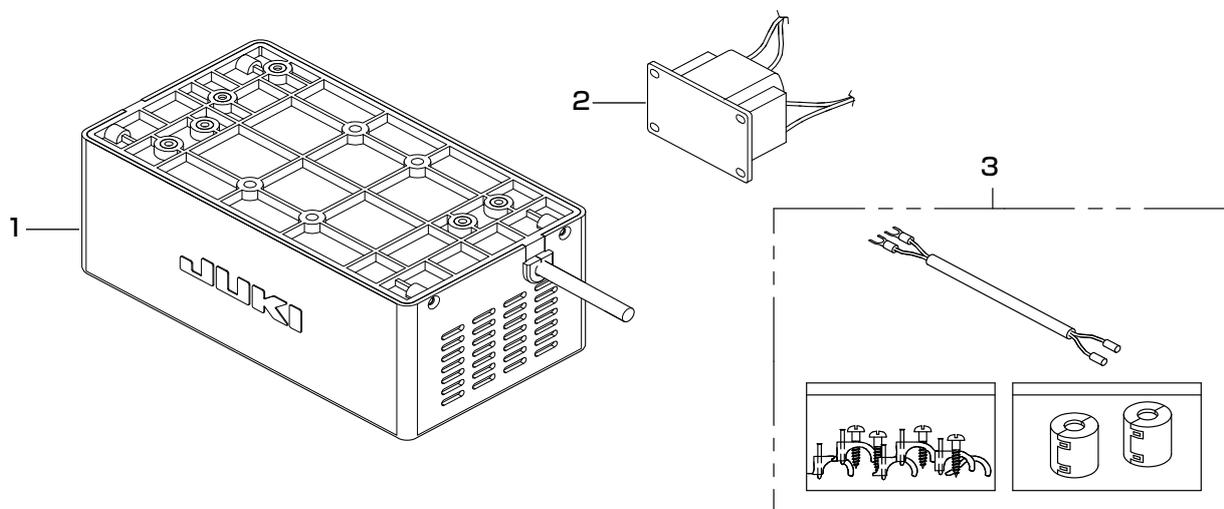


# 付属のリアクタボックス・リングコアの取付け・接続方法

付属のリアクタボックスにより、取付方法・接続方法が異なります。  
以下の資料を参照して取り付けをお願いいたします。

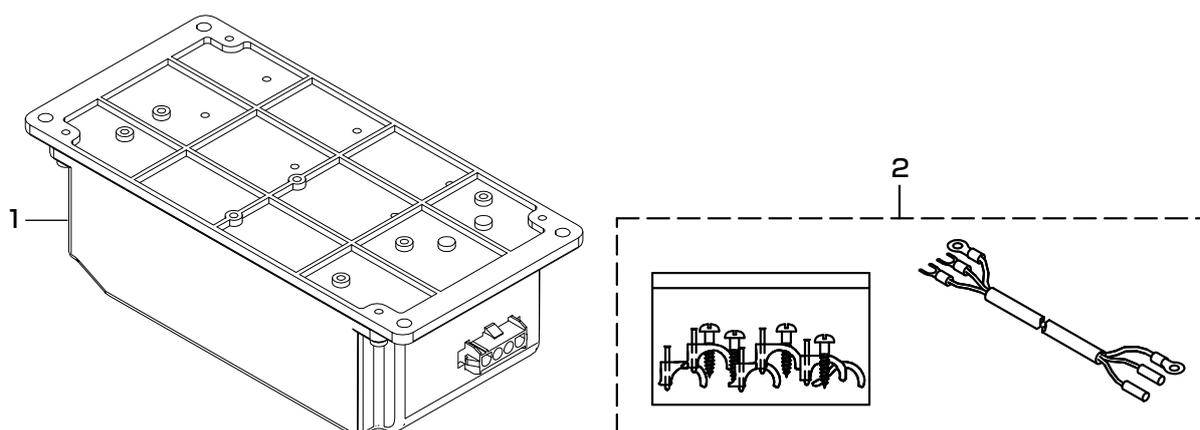
- 下記をお使いの場合は「[4. リアクタボックス・リングコアの取り付け \(EU 仕様のみ\)](#)」p.2  
をご覧ください。

	品番	品名
1	402-33439	REACTOR 8A
2	402-47139	REACTOR_COVER_CABLE_SET_7A
3	402-37435	ACCESSORIES_PARTS_1P_CE_ASSY



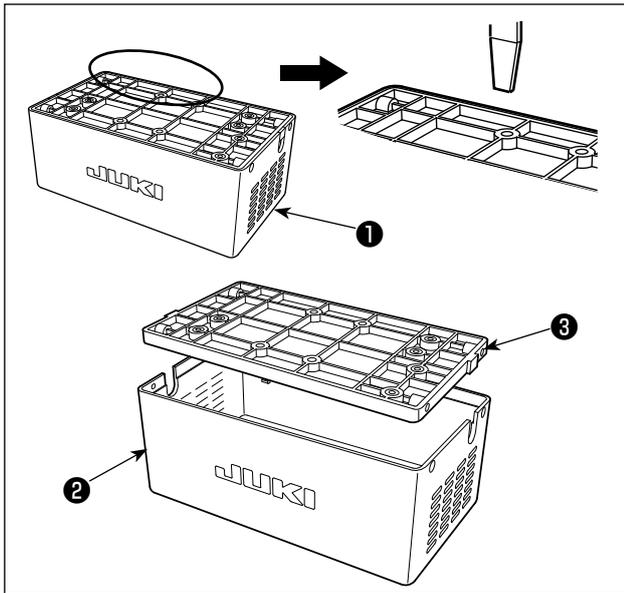
- 下記をお使いの場合は「[4. リアクタボックスの取り付け \(EU 仕様のみ\)](#)」p.5  
あるいは [DDL-7000A 取扱説明書](#)「[II-4. リアクタボックスの取り付け \(EU 仕様のみ\)](#)」  
をご覧ください。

	品番	品名
1	402-96993	REACTOR_BOX_7A
2	402-98581	ACCESSORIES_PARTS_1P_CE_ASSY



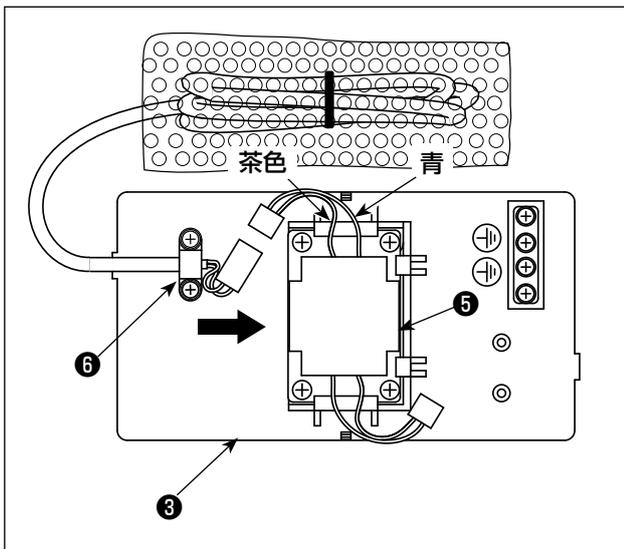
#### 4. リアクタボックス・リングコアの取り付け (EU仕様のみ)

\* EUタイプの機種は、マシンに付属のリアクタボックスを取り付けます。



1) リアクタボックス①からリアクタカバー②を取外し、リアクタベース組③と分離します。

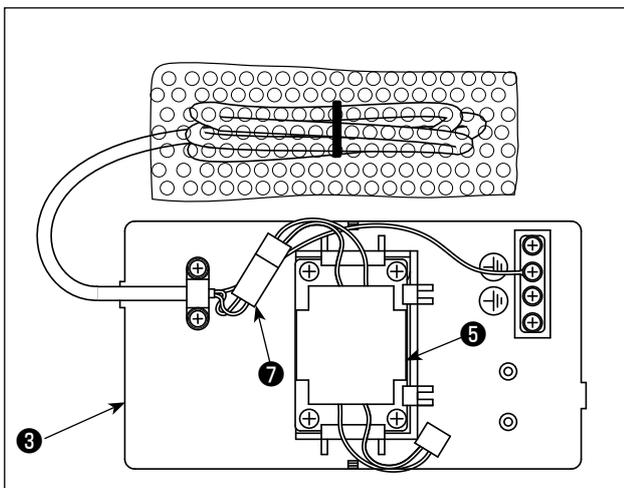
\* リアクタボックスのカバーとベースのすき間にマイナスドライバーなど先の細く平らな物を挿入すると簡単に外れます。



2) リアクタベース組③にリアクタ⑤を矢印の方向からスライドさせながら挿入します。



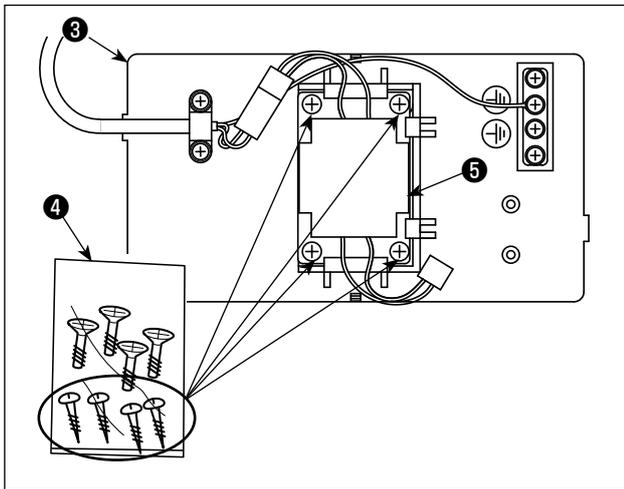
1. リアクタを挿入する際には、束線クランプ⑥外してください。
2. リアクタ⑤は、茶、青のリード線側を上向きにして挿入してください。



3) リアクタベース組③に固定された電源コードのコンネクタ⑦とリアクタ⑤のコンネクタを接続します。

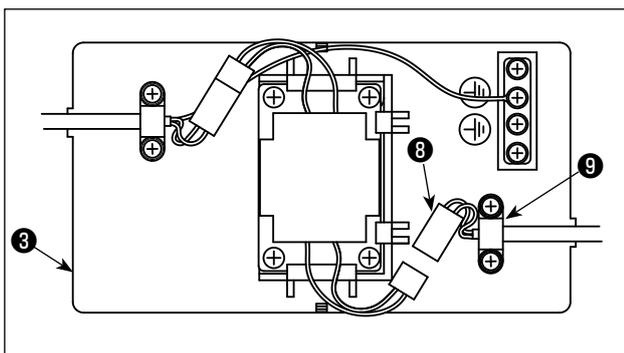


コンネクタのロックが掛かるまでしっかり挿入してください。

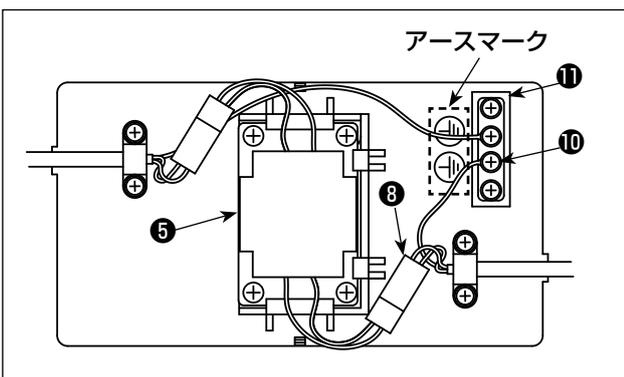


- 4) ねじ袋④より木ねじ (ST4.2 × 25) を取出し、リアクタベース組③及び、リアクタ⑤をミシン テーブル下面に固定します。  
(ねじ止め 4ヶ所)

**注意** テーブルへの取り付け位置は、11) の指示図を参照してください。

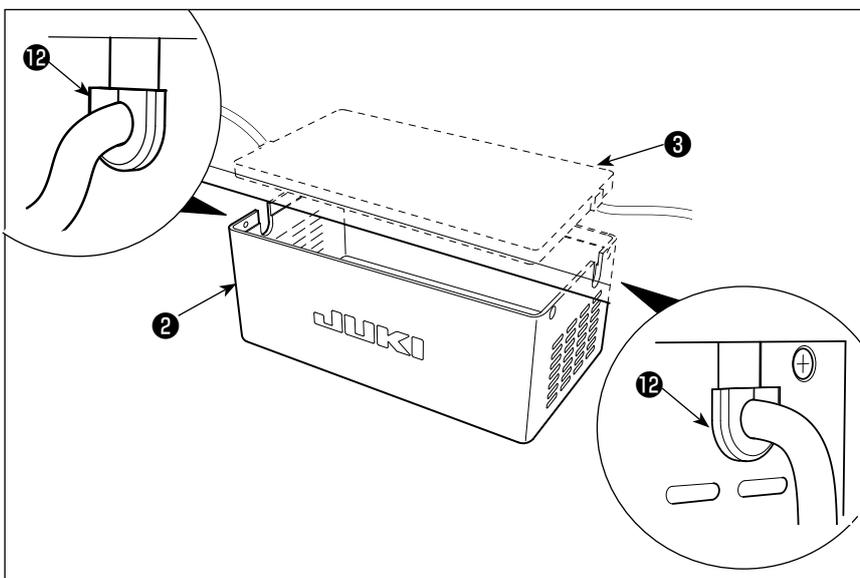


- 5) 電装ボックスからの電源コード組⑧を束線クランプ⑨にてリアクタベース組③に固定します。



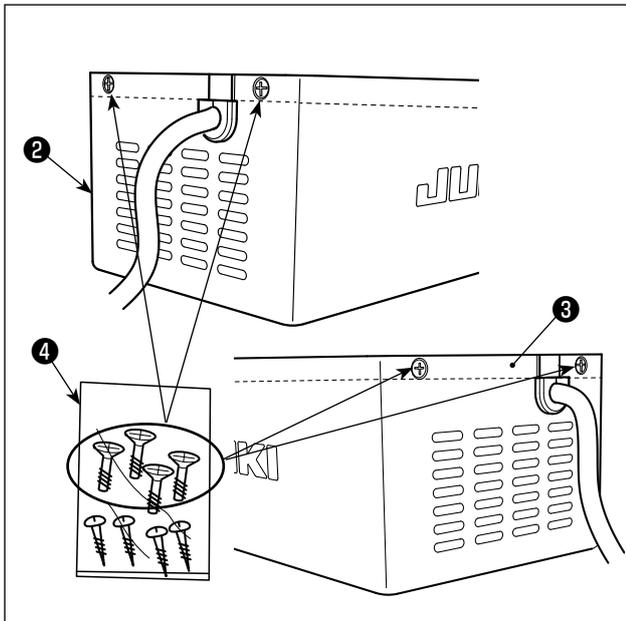
- 6) 電源コード組⑧のコネクタとリアクタ⑤のコネクタを接続します。  
7) 電源コード組⑧のアース端子⑩をアースベース⑪にねじ止めします。

**注意** アース端子はアースマークの付いたねじに固定してください。

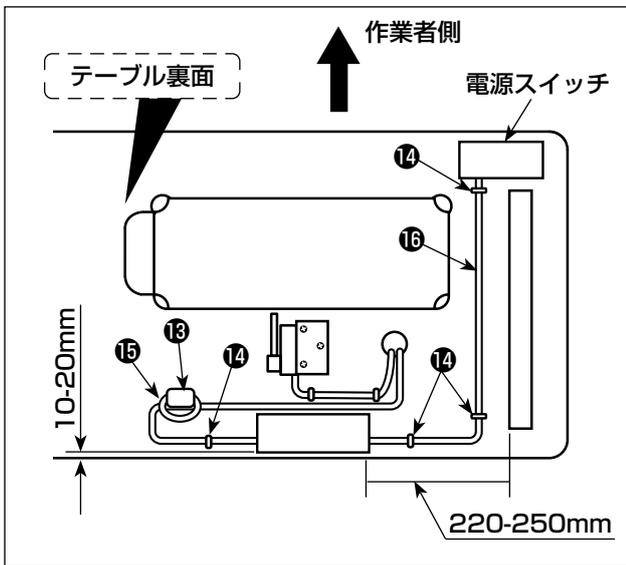


- 8) リアクタカバー②をリアクタベース組③に被せます。

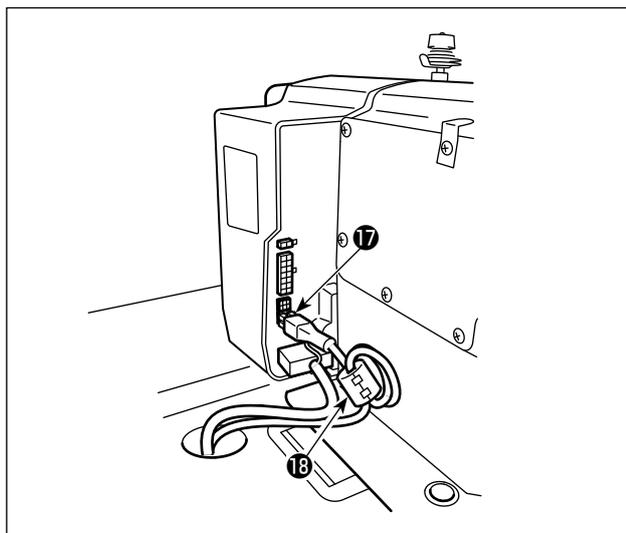
**注意** リアクタカバー②でコードをはさまない様に注意してください。  
電源コードをコードブッシュ⑫に通して、リアクタカバー②のスリット部に挿し込みリアクタベース組③で押えてください。



- 9) ねじ袋④からリアタカバー固定ねじを取出しリアタベース組③にリアタカバー②を固定します。(4ヶ所)



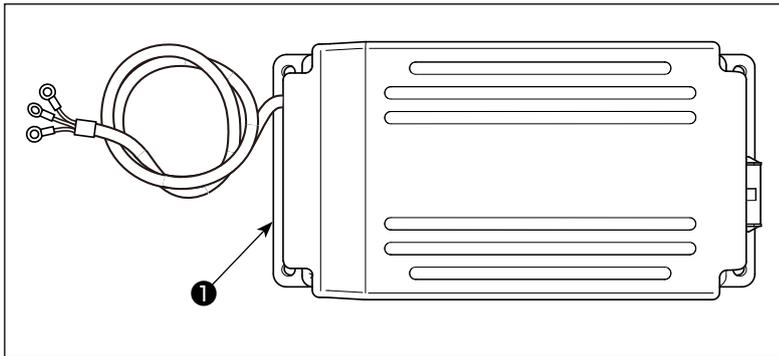
- 10) リングコア⑬を取り付けてください。  
コア⑬は、電装の電源ケーブルに2ターンさせてクランプしてください。
- 11) 付属のステップル⑭を使用して、AC入力ケーブル⑮・出力ケーブル⑯をテーブル裏面に取り付けます。  
このとき、AC入力ケーブル⑮・出力ケーブル⑯が交差しないように注意してください。



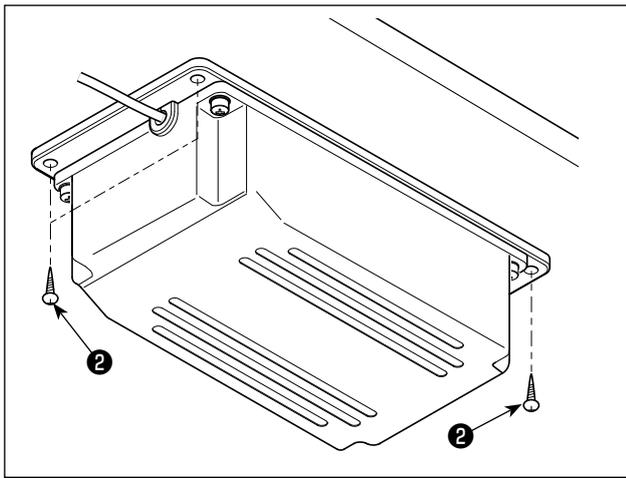
- 12) ペダルセンサーケーブル⑰のコネクタ側にリングコア⑱を取り付けてください。  
コア⑱は、ペダルセンサーケーブル⑰に3ターンさせてクランプしてください。

#### 4. リアクタボックスの取り付け (EU仕様のみ)

\* EUタイプの機種は、マシンに付属のリアクタボックスを取り付けます。



1) 付属品箱よりリアクタボックス①を取り出します。



2) 付属品袋より、木ねじ②を取り出しリアクタボックスをテーブル下に取り付けます。(ねじ締め4ヶ所)

3) 図を参照して、リアクタボックス①を取り付けてください。

